

プログラム

第1会場 (3F コンベンションホール (西1/2))

開会挨拶

8:55～9:00

Oral Session/MP Oral Session 1 植込みデバイス 1

9:00～10:10

座長：武 寛 (心臓病センター榊原病院循環器内科)
浅木 康志 (愛媛大学医学部附属病院ME機器センター)

○1-1 心室細動による院外心停止を来したEbstein病に対して血管外植込み型自動除細動器植込みを行った1例

上岡 亮 (岡山大学病院循環器内科)

○1-2 心不全管理に難渋した完全房室ブロックに対しLOT-CRTが奏功した1例

齊藤 宇亮 (福山市民病院循環器内科)

○1-3 左脚領域ペーシング不成功の予測因子の検討

大久保陽策 (広島大学病院循環器内科)

○1-4 右胸心に対して左脚領域ペーシングを施行した1例

金子 寛昭 (香川県立中央病院臨床工学部)

○1-5 TV-ICD Shock lead 断線に伴いS-ICDと併用を行った1例

寺田 安孝 (広島大学病院臨床工学部門)

○1-6 PMT Intervention 機能の作動により心室ペーシングが脱落した洞性頻脈の一例

西村 友香 (心臓病センター榊原病院臨床工学科)

スポンサードセミナー 1

将来を見据えたデバイスマネージメント

10:15～11:15

座長：西井 伸洋 (岡山大学先端循環器治療学講座)

ディスカッサー：加藤 克 (鳥取大学医学部循環器・内分泌代謝内科学分野)
野間 貴久 (香川大学医学部附属病院循環器・腎臓・脳卒中内科学)

植込み後長期にわたったデバイスマネージメントを考える

福田 昌和 (山口大学医学部附属病院検査部第二内科)

非感染リードのリード抜去ストラテジー

宮本 真和 (香川県立中央病院循環器内科)

共催：日本ライフライン株式会社

教育セミナー 不整脈医のための刺激伝導系解剖

11:10～12:10

座長：森田 宏（岡山大学先端循環器治療学）

ES Clinical Anatomy for Cardiac Rhythm Management Device Implantation

森 俊平（University of California Los Angeles (UCLA)）

共催：日本メドトロニック株式会社

ランチョンセミナー 1

EV-ICDの現状～心臓突然死に対する最新治療戦略～

12:30～13:30

座長：今井 克彦（呉医療センター・中国がんセンター）

EV-ICDの適応と患者ベネフィットを考える

西井 伸洋（岡山大学病院）

当院で経験したEV-ICD初症例

徳山 丈仁（広島大学病院）

共催：日本メドトロニック株式会社

シンポジウム 1 SHDにおける不整脈診療

13:40～14:40

座長：弘田 隆省（高知大学医学部附属病院老年病・循環器内科）

川田 好高（愛媛県立中央病院）

SY1-1 ASD/PFO閉鎖と心房細動

中川 晃志（岡山大学病院循環器内科）

SY1-2 心房細動アブレーションと左心耳閉鎖術の併用とその注意点について

茶谷 龍己（天理よろづ相談所病院）

SY1-3 経皮的僧帽弁接合不全修復術 (M-TEER) による心房リバーズリモデリングの可能性

小田 登（広島大学病院循環器内科）

SY1-4 TAVIと不整脈

福田 昌和（山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学）
（山口大学医学部附属病院検査部）

SY1-5 先天性心疾患症例の経皮的肺動脈弁置換術における心室不整脈治療戦略

松尾 啓太（岡山大学病院循環器内科）

シンポジウム2 最新植込みデバイス治療の現状

14:45 ~ 15:45

座長：中野由紀子（広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学）
三戸 森児（近森病院不整脈科）

SY2-1 リードレスでもシンクロする心臓 -AV同期の新時代-

田坂 浩嗣（倉敷中央病院循環器内科）

SY2-2 左脚領域ペーシングの現状と課題

大久保陽策（広島大学病院循環器内科）

SY2-3 LOT-CRTの現在地

尾崎 正知（香川県立中央病院循環器内科）

SY2-4 EV-ICDの適応と患者ベネフィットを考える

西井 伸洋（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科先端循環器治療学講座）

ベストアブストラクト賞選考セッション

15:50 ~ 16:50

座長：深谷 真彦（近森オルソリハビリテーション病院内科）
小倉 一能（鳥取県立中央病院）

審査員：井上 義明（松江赤十字病院循環器内科）
中川 晃志（岡山大学病院循環器内科）
西山 宏徳（岡山大学病院臨床工学技士臨床工学センター）

BA1 パルスフィールドアブレーションによる左上大静脈遺残 (PLSVC) 隔離は安全か？

大江 啓之（広島大学病院循環器内科）

BA2 パルスフィールドアブレーションでの治療可能であった三心房心の一例

八尋 星良（山口大学大学院医学系研究科器管病態内科学）

BA3 心筋梗塞に伴い心室波高値及び閾値の変化を認めた左脚領域ペーシングの1例

宮本 真和（香川県立中央病院循環器内科）

BA4 VFゾーンにおける心室抗頻拍ペーシング適正化 (iATP like) が有効であった1例

有道 真久（心臓病センター榊原病院臨床工学科）

Oral Session/MP Oral Session 2 心房細動

16:55～18:05

座長：山地 博介（岡山ハートクリニックハートリズムセンター）
津島 翔（高松赤十字病院循環器内科）

02-1 心房細動に対する肺静脈隔離術手技の統一と共有，術中アナウンスは手技時間を短縮させる

加藤 孝佳（島根県立中央病院循環器科）

02-2 冷凍バルーンアブレーションのマッピングカテーテルが肺静脈内に遺残した一例

平野 文康（鳥取大学医学部附属病院循環器内科）

02-3 心房細動アブレーション後のフォローアップ中に生じた塞栓症の特徴とリスク層別化の改善に向けた検討

石口 博智（山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学）

02-4 心房細動アブレーションにおける心タンポナーデの検討

伴場 圭一（心臓病センター榊原病院循環器内科）

02-5 嚥下性心房細動に対してカテーテルアブレーションが著効した一例

尾崎 正知（香川県立中央病院循環器内科）

02-6 演題は取り下げられました

表彰式／閉会挨拶

18:05～18:20